

子育て世代・働くひとの視点で北本を変える！  
**安心をすべての人に届けたい**

きたもと  
**well-being** 通信



北本市議会議員  
 さくらい すぐる  
**桜井 卓**



公式ホームページ  
<http://sakuraisuguru.jp/>



第 10 号

## 北本市令和2年度当初予算について オリンピック関連経費などで一般会計は1.1%増

### 令和2年度の当初予算について

北本市の令和2年度一般会計予算の総額は、前年度を1.1%上回る204億3,900万円です。3月27日に賛成多数で可決されましたので、その内容について説明します。

#### 一般会計 歳入 (単位 百万円)

区分	令和2年度	平成31年度	増減
市税	8,652	8,716	-0.7%
地方消費税	1,391	1,097	26.8%
地方交付税	2,216	2,077	6.7%
国・県支出金	4,532	4,347	4.3%
寄附金	314	170	84.6%
市債	1,359	1,486	-8.5%
その他	1,975	2,329	-15.2%
合計	20,439	20,222	1.1%

市税は0.7%減。景気の弱含みにより法人市民税が21.8%減となっています。地方消費税交付金は地方消費税率引上げの影響により26.8%増。地方交付税は6.7%増、寄附金はふるさと納税寄附の増加により84.6%増を見込んでいます。市債は8.5%の減で、前市長から引き続き市債の発行を抑制していることが窺えます。

#### 一般会計 歳出 (単位 百万円)

歳出について大きな増減を見ると、まず総務費が6.7%増となっています。ふるさと納税寄附の増加に伴う返礼品や積立金の増と臨時職員を会計年度任用職員としたことによる人件費の増が主な要因です。

民生費は約3億9千万円、4.4%の増となっています。保育の無償化等の影響により、児童施設運営費の扶助費が約2億2千万円増となっています。さらに生活保護の扶助費が約1億5千万円増加していますが、前年度予算額が前々年度比で約1億

区分	令和2年度	平成31年度	増減
総務費	2,477	2,322	6.7%
民生費	9,199	8,810	4.4%
衛生費	1,435	1,440	-0.3%
土木費	1,595	1,609	-0.9%
消防費	934	1,066	-12.4%
教育費	1,981	2,130	-7.0%
公債費	2,283	2,293	-0.4%
その他	535	552	-3.3%
合計	20,439	20,222	1.1%

8千万円の大幅減だった反動によるもので、生活保護受給者が急増しているわけではありません。

また、消防費が大幅に減少(12.4%減)していますが、これは防災無線のデジタル化工事が完了したことによる工事費の減が主な要因です。

予算額の合計は前年度をやや上回るものの市債発行を抑制し堅実な予算になっています。三宮新市長となって初めての当初予算ですが、市長選で主張した未来へ向けての投資というメッセージはあまり伝わってきません。

### 令和2年度 主要事業の概要

#### オリンピック・パラリンピック関連事業

(5,663万4千円)

東京2020オリンピック・パラリンピックに関連する経費。主に、協定を結んだ参加国(アルジェリアなど)が北本市内で事前トレーニングキャンプを行うための宿泊・食事、移動、警備、通訳、交流事業等に要する経費と、聖火リレーに関する警備、看板設置、イベント開催等の経費。宿泊・食事費の一部は参加国が負担するため、本市の負担は約4,600万円。

パラリンピアンとの交流により、地域共生社会の実現に向けた取組の推進も図るとのことです。

## シティプロモーション推進事業

(1,196万3千円)

県の補助金を活用し、総合公園で大規模なマルシェを開催、プロモーションWEBサイトや動画作成など。コンセプトは「&green(アンドグリーン)」。

平成31年3月に策定したシティプロモーション推進方針に基づき、20~40歳代前半の方をメインターゲットとして北本市への愛着を醸成し、移住・定住の促進、人口流出の抑制を図るとのこと。



## 基幹相談支援センター運営委託事業

(653万円)

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業のうち基幹相談支援センターを鴻巣市と共同で各市に1か所ずつ設置。相談支援体制は重層化されており、その第3層(最上位)の相談機関。専属の専門職を配置し、一般的な相談機関からの専門的な相談に対応。また、緊急時の対応を365日24時間体制で行うとのこと。

## 中学校学習支援室講師配置事業

(238万9千円)

不登校や不登校傾向、学級不適応生徒を対象に北本中及び宮内中に学習支援室(仮称・ほっとルーム)を設置。学業不振の克服だけでなく、感情のコントロールが苦手な生徒がクールダウンする場としても活用するとのこと。

## 子どものインフルエンザ予防接種助成事業

(220万円)

対象年齢を1歳以上5歳未満から、1歳以上7歳未満に拡充。補助額は1回1千円、年度2回まで。

## 令和2年度末の市債残高は3.2%減

市民1人当たり約31万円

令和2年度末の市債残高は約205億円となる見込みです。北本市の人口1人当たりで約31万円となります。市の中長期財政見通しでは、令和4年度までは公債費(毎年度の償還額)が高止まりしますが、市債残高は順調に減少していく見込みとなっています。

なお、市債残高の約55.7%は、償還の財源を国が補償する臨時財政対策債(地方交付税の振替)です。

## 特別会計予算について

(単位 百万円)

特別会計名	令和2年度	平成31年度	伸び率
後期高齢者医療	962	874	10.1%
久保土地区画整理	412	658	-37.5%
国民健康保険	6,666	6,576	1.4%
介護保険	5,253	4,930	6.6%

主な特別会計の予算額は上表のとおりです。

後期高齢者の増加に伴い、後期高齢者医療特別会計の予算額が前年度から4.2%増加しています。

また、久保特定土地区画整理事業特別会計は、前年度から37.5%もの大幅な減少になっています。デーノタメ遺跡と土地区画整理事業の共存に向けた検討を行っているため、その結果が出るまでは事業に着手できる範囲が限定されるということです。

## 新型コロナウイルス対策で緊急質問

令和2年第1回定例会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、一部会期を休会として一般質問を取り下げました。また、新型コロナウイルス対策に関して緊急質問を実施しました。緊急質問の概要や当初予算の詳細は、桜井すぐる公式ホームページ(<http://sakuraisuguru.jp/>)に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

**コロナウイルス対策 「密」を避けて外出しましょう!**

①換気の悪い  
**密閉空間**

②多数が集まる  
**密集場所**

③間近で会話や  
発声をする  
**密接場面**

発行者 桜井 卓 (会派：市民の力)  
住 所 北本市高尾1-166-6 Tel.090-9389-3572  
E-Mail sakuraisuguru.kitamoto@gmail.com

■プロフィール  
1973年生まれ(46歳)。早稲田大学教育学部卒業。  
1995年から2019年まで埼玉県職員として財政課、  
税務課など24年間勤務。家族(妻と娘3人)。  
2019年5月から北本市議会議員(1期目)、  
総務文教常任委員会、議会広聴広報委員会。